

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 オイシックス・ラ・大地株式会社

上場取引所 東

コード番号 3182 URL https://www.oisixradaichi.co.jp/

代表者(役職名)代表取締役社長(氏名)高島宏平

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 中川 徹哉 (TEL) 03-6867-1149 (代表)

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月9日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上	高	EBITDA ((** 1)	営業	利益	経常	利益	親会社株 する中間	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	131, 820	4. 9	6, 077	△1.4	3, 011	△8.6	2, 715	△25.4	927	△61.2
2025年3月期中間期	125, 706	118. 9	6, 161	90. 5	3, 294	59. 1	3, 640	55. 6	2, 392	70.8

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 894百万円(△66.3%) 2025年3月期中間期 2,650百万円(40.1%) (※1) EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額としています。

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円 銭	円 鋃	ŧ
2026年3月期中間期	26. 70	_	-
2025年3月期中間期	66. 80	_	-

(2) 連結財政状態

(=) (=) (=)			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	137, 308	38, 153	21. 6
2025年3月期	134, 564	39, 487	22. 6
2025年3月期	134, 564	39, 487	22.

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 29,667百万円 2025年3月期 30,381百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭		
2025年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
2026年3月期	_	8. 00					
2026年3月期(予想)			_	8. 00	16. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	EBIT	ΓDA	営業	利益	親会社株 する当其	主に帰属 月純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	255, 000	△0.4	12, 850	0. 4	7, 300	6. 3	4, 000	9. 9	115. 17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社 (社名) シダックスヒューマン&フードサービス株式会社 、除外 一社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	37, 960, 000株	2025年3月期	38, 028, 092株
2026年3月期中間期	3, 227, 156株	2025年3月期	3, 295, 174株
2026年3月期中間期	34, 732, 888株	2025年3月期中間期	35, 816, 395株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当日	中間決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	4
		連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	
2.	中間	間連結財務諸表及び主な注記	6
	(1)	中間連結貸借対照表	6
		中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	
	中間	間連結損益計算書	8
	中間	間連結包括利益計算書	9
	(3)	中間連結キャッシュ・フロー計算書	. (
	(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	.2
	(糸	継続企業の前提に関する注記) 1	.2
	(柞	朱主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	.2
	(1	セグメント情報等)	.3

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当社は、企業理念を「これからの食卓、これからの畑」と定め、食に関する社会課題をビジネスの手法で解決することをミッションとしています。お客様に、美味しく楽しく健康的な食生活を送っていただくためにはどうすれば良いかを考え、活動しています。

現在のように不安定な環境におきましては、生活インフラを担うサービスとしての自覚を一層強く持ち、皆様の お役に立てるよう尽力してまいります。

当社は、2030年目標に向けて、BtoBサブスク事業(給食事業)における売上高の持続的な成長及び収益性改善による増収増益をメインシナリオとし、その上で、BtoCサブスク事業(食品宅配事業)の売上高成長も図りたいと考えています。

具体的には、当社のコア事業である、BtoBサブスク事業とBtoCサブスク事業の2030年3月期セグメント利益を2025年3月期対比2倍(CAGR15%)に拡大させることを目標としています。

BtoBサブスク事業

国内の給食市場は、約5兆円と非常に大きく、高齢者施設や社食などを中心に安定的に推移している市場です。 一方で、昨今の人材不足や原材料・人件費による利益圧迫により、食の質の低下が懸念されるなか、給食業者の業 績悪化や再編の動きが顕在化しています。

中長期目標に向け、当社は、この市場再編の機会を捉え、ロールアップ型M&Aとオーガニック成長の両輪を推進し、BtoBサブスク事業の売上高の持続的な成長と収益性の向上に努め、給食業界におけるトップティア入りを実現してまいります。

【具体的な成長アクションと収益性目標】

1. 売上高の持続的な成長戦略(M&A/オーガニック):

中長期でBtoB領域のM&Aを中心に行う方針に基づき、直近ではシダックスホールディングスのフード事業を完全子会社化し、コア事業の中核として位置付けています。このようなロールアップ戦略による事業規模の急拡大と、オーガニック成長の掛け合わせにより、売上高の持続的な成長を目指します。

2. 収益性の向上戦略:

収益性改善のため、価格適正化の推進に加え、シフト管理・食材管理などの店舗運営の標準化を徹底します。さらに、BtoCサブスク事業で培ったノウハウを給食事業に展開し、「タイパ給食モデル」やDX導入による労務費削減を企図します。これらのアクションを通じて、既存事業の収益性を改善することを目指します。

3. BtoC知見を活用した商品開発:

今後の商品開発においては、定期会員36万人へのお届けで得たお客様からのフィードバックに基づく知見や技術力に裏付けられた0isixの開発力を活用します。これにより、味も見た目も美味しい食事や、0isixの品質基準の完全調理品などを今後も開発し、給食事業の高付加価値化を推進してまいります。

BtoCサブスク事業

国内の食品宅配市場は約3兆円あり、今後も年成長率約3%が予想されており、順調に拡大が見込まれています。一方、当社のマーケットシェアは数%程度であり、グローバルの他社事例を踏まえても、国内事業で引き続き成長できると考えています。また、食品市場全体におけるEC比率も約4%とまだまだニッチであり、他社サービスを含めた市場全体の活性化も見込まれています。

当社は、当該市場において、「スペシャリティ」×「サブスクリプション」の領域に特化したサービスを展開しており、付加価値が高い商品を生み出す契約生産者とのダイレクトネットワークやお客様インサイトに基づくサービス開発スキル等、当該領域において高い参入障壁を築いており、流通総額でNo. 1 の地位を確立しています。

【具体的な成長アクション】

中長期目標に向け、国内BtoCサブスク事業では、「超ラク」「デリ0isix」等のサービス・商品の進化を継続してまいります。原価改善等により生み出した利益をマーケティング費用に充てることで、収益性を維持しながら、0isixの会員数増加を企図しております。

当中間連結会計期間の売上高は131,820百万円(前年同期比4.9%増)、EBITDA(※)は6,077百万円(前年同期比1.4%減)、営業利益は3,011百万円(前年同期比8.6%減)、経常利益は2,715百万円(前年同期比25.4%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は927百万円(前年同期比61.2%減)となりました。

(※) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

当中間連結会計期間の親会社株主に帰属する当期純利益は、子会社再編による一時的な影響に加え、実効税率が高いシダックスグループ(持分比率66%)の利益構成比が高まったことなどが主な要因となり、EBITDA及び営業利益と比較して低い水準となっております。

一方、10月1日以降は、BtoBサブスク事業及び社会サービス事業の持分比率が100%となることを踏まえ、EBITDA及び営業利益に比例して増加するものと見込んでおります。

なお、車両その他事業の売却に伴う特別利益は、2026年3月期第3四半期連結会計期間に計上する見込みです。

また、当中間連結会計期間の業績詳細は、決算説明資料を参照ください。

当社グループは、上記のコア2事業を始めとした5つのセグメントに分類されます。

① BtoCサブスク事業

BtoCサブスク事業では、ウェブサイトやカタログを通じてお客様より注文を受け、独自の栽培、生産基準に基づいた環境負荷の少ない高付加価値の食品(青果物・加工食品・ミールキット)や、日用品や雑貨等を宅配する事業を行っております。

国内においてはインターネットやカタログを通じて主に食品・食材の直販を行い、「0isix」「大地を守る会」「らでいっしゅぼーや」の3ブランドを展開しております。「0isix」は、共働きの子育て世代を主要ターゲットとし、プレミアムな時短を実現する商品・サービスを提供しております。「大地を守る会」は、今年創業から50年を迎え、"とことんナチュラル、ひたすら国産"のコンセプトのもと、国産・オーガニックな食材を中心にサービスの磨き上げに注力しております。「らでいっしゅぼーや」は、料理などの日常生活を通じて社会貢献や生産者応援をしたい世帯を主要ターゲットとし、「ふぞろいRadish」などの商品・サービス開発を進めております。海外においては、米国で「Purple Carrot」ブランドを展開しております。「Purple Carrot」は、食生活を通じた健康な生活の実現に関心の高い消費者に向けて、プラントベース志向に沿った時短を実現する商品・サービスを提供しております。

② BtoBサブスク事業

BtoBサブスク事業では、病院や高齢者施設、保育園向けの給食事業を「給食(ライフケア)」、企業や工場向けの給食事業を「給食(コントラクト)」、地方自治体からの委託による学校給食事業を「給食(学校給食)」と分類し、運営しています。また、保育園向けに食材を卸す「すくすく0isix」もこの事業に含まれます。

③ 社会サービス事業

社会サービス事業では、地方自治体から放課後児童クラブ・児童館・図書館・道の駅等の施設管理及び運営、並 びに民間企業から各種アウトソーシングを受託しております。

④ 車両運行サービス事業

車両運行サービス事業では、民間企業や官公庁・地方自治体から車両運行管理業務のアウトソーシングを受託しております。

⑤ その他事業

その他事業には、他社EC支援事業や移動スーパー事業、投資事業などが含まれます。

2025年10月1日付「(開示事項の経過)連結子会社株式の追加取得による完全子会社化及び連結子会社の異動 (株式売却)に関するお知らせ」で公表した車両その他事業の売却完了により、シダックスホールディングス株式 会社及びシダックス株式会社、大新東株式会社ほか子会社5社に関する車両運行サービス事業及びその他事業は、 9月30日までは当社グループの連結対象ですが、10月1日より連結対象から除外されることとなります。

但し、シダックスホールディングス株式会社及びシダックス株式会社、大新東株式会社ほか子会社5社に関連しないその他事業は、10月1日以降も継続して当社グループの連結対象となります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2,744百万円増加し、137,308百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して5,532百万円増加し、58,779百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加4,539百万円、売掛金の増加1,225百万円等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2,787百万円減少し、78,529百万円となりました。これは、有形固定資産の減少433百万円、無形固定資産の減少1,769百万円、投資その他の資産の減少584百万円によるものであります。

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して4,079百万円増加し、99,155百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して15,407百万円増加し、61,340百万円となりました。これは主に、1年 内返済予定の長期借入金の増加1,567百万円、短期借入金の増加12,300百万円等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して11,328百万円減少し、37,815百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少10,529百万円、リース債務の減少609百万円等によるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1,334百万円減少し、38,153百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益927百万円、資本剰余金の減少1,568百万円、非支配株主持分の減少582百万円、為替換算調整勘定の減少231百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、23,490百万円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、5,224百万円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益2,705百万円、減価償却費2,372百万円、のれん償却額693百万円、売上債権の増加額1,287百万円、未収入金の減少額245百万円、未払金の減少額259百万円、契約負債の増加額550百万円、未払費用の増加額345百万円、法人税等の支払額686百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、1,128百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出889百万円、無形固定資産の取得による支出215百万円、投資有価証券の取得による支出45百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、479百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額12,300百万円、長期借入れによる収入11,120百万円、長期借入金の返済による支出20,062百万円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出1,498百万円、子会社の自己株式の取得による支出730百万円、リース債務の返済による支出647百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日付「連結子会社株式の追加取得による完全子会社化及び連結子会社の異動(株式売却)に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」で公表したとおり、2025年10月1日付「(開示事項の経過) 連結子会社株式の追加取得による完全子会社化及び連結子会社の異動(株式売却)に関するお知らせ」で公表した内容を踏まえ、2025年5月15日の「2025年3月期 決算短信[日本基準](連結)」にて公表した 2026年3月期の連結業績予想について修正いたしました。

連結業績予想を修正する理由は、2025年10月1日付でシダックスホールディングス株式会社及びシダックス株式会社傘下の車両その他事業を売却したためです。これにより、当初の業績予想に含まれていた同事業の下半期の売上及び利益が、連結対象から外れることになります。

売上高は、10月以降の車両その他事業の売上分がなくなるため、減少します。EBITDAは、車両その他事業の利益 分減少しますが、当該事業に伴う全社費用の削減効果があります。営業利益は、EBITDAの減少により減益となりま す。しかし、当該事業の売却により、のれんや顧客関連資産の償却費が減少するため、EBITDAの減少幅に比べて減 益幅は縮小する見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、増減要因を総合的に勘案した結果、通期予想に変更はありません。主な要因としては、車両その他事業の売却(持株比率66%から0%へ)による利益の減少がある一方、フード及び社会事業の追加持分取得(持株比率66%から100%へ)による増益、車両その他事業の売却により得た資金による借入金返済及びリファイナンスに伴う支払利息の減少です。なお、車両その他事業の売却に伴う特別利益は、2026年3月期第3四半期連結会計期間に計上する見込みです。

今後、開示すべき事項が発生した場合や業績予想の確度が高まった場合には、速やかに公表します。なお、この業績予想は、現時点で入手可能な情報と前提に基づいたものであり、その達成を保証するものではありません。実際の業績は、様々な要因により変動する可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19, 155	23, 694
受取手形	44	43
売掛金	25, 938	27, 163
商品及び製品	2, 685	2, 744
仕掛品	229	193
原材料及び貯蔵品	1,838	1, 945
未収入金	1, 361	1, 252
その他	2, 240	2, 018
貸倒引当金	△246	△277
流動資産合計	53, 246	58, 779
固定資産		
有形固定資産		
リース資産 (純額)	18, 234	17, 598
その他(純額)	8, 831	9, 034
有形固定資産合計	27, 066	26, 633
無形固定資産		
顧客関連資産	24, 476	23, 885
のれん	14, 837	14, 104
その他	2, 813	2, 368
無形固定資産合計	42, 127	40, 358
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 841	3, 833
繰延税金資産	4, 151	3, 705
その他	4, 208	4, 043
貸倒引当金	△78	△44
投資その他の資産合計	12, 123	11, 538
固定資産合計	81, 317	78, 529
資産合計	134, 564	137, 308

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,671	11, 437
短期借入金	10, 095	22, 395
1年内返済予定の長期借入金	1,884	3, 452
リース債務	1, 294	1, 289
未払金	6, 906	6, 537
未払費用	8, 574	8, 935
未払法人税等	797	1,581
契約負債	499	1,049
賞与引当金	1,606	1, 582
ポイント引当金	109	129
その他	2, 492	2,950
流動負債合計	45, 933	61, 340
固定負債		
長期借入金	21, 401	10, 871
リース債務	17, 417	16, 808
資産除去債務	1, 316	1, 326
繰延税金負債	8, 682	8, 478
その他	324	329
固定負債合計	49, 143	37, 815
負債合計	95, 076	99, 155
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 995	3, 995
資本剰余金	8, 053	6, 485
利益剰余金	23, 736	24, 657
自己株式	△6, 807	$\triangle 6,667$
株主資本合計	28, 978	28, 471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214	238
為替換算調整勘定	1, 188	957
その他の包括利益累計額合計	1, 403	1, 196
新株予約権	75	37
非支配株主持分	9, 030	8, 448
純資産合計	39, 487	38, 153
負債純資産合計	134, 564	137, 308

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

前中間連結会計期間 (日 2026年4月1日 至 2026年4月1日 3 3,789 売上総利益 受変利益 受変和益 受取配当金 33,986 35,019 受政配当金 可体定期配当金 可体定期配当金 可体定期配当金 可体定期配当金 可以的企权人 9 22 191 185 支收補偿金 受取补应金収入 9 22 46 33 普差益 助成企収入 9 22 42			(単位:百万円)
売上高 2024年9月30日) 並 2025年9月30日) 売上原価 88,424 93,789 売上終利益 37,281 38,030 販売費及び一般管理費 33,986 35,019 賞業外収益 3,294 3,011 賞業外収益 5 21 受取配当金 46 21 受取酬当金 191 185 受取補償金 192 13 考差益 42 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 その他 68 48 賞業外収益合計 915 295 营業外収益合計 915 295 营業外収益合計 915 295 経常担 投資事業組合運用損 16 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 経常利益 3,640 2,715 特別組金 4 8 財産利益 3 6 政府費 9 59 経済利益 4 8			当中間連結会計期間
売上扇価 125,706 131,820 売上扇価 88,424 93,789 売上検別益 37,281 38,030 販売費及び一般管理費 33,996 35,019 営業外収益 4 3,294 3,011 営業外収益 5 21 受取配息金 46 3 団体定期配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替差益 42 - 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 - その他 68 48 営業外費用 353 362 煮替差損 - 11 持分法による投資損失 - 106 投資事業組合運用現 61 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 経済計算 3,640 2,715 経済計算 3,640 2,715 株門園益 - 58 関係会社株式売却益 - 68 財別直 - 68			
売上総利益 37,281 38,030 販売費及び一般管理費 33,986 35,019 営業利益 3,294 3,011 営業外政益 2 受取利息 5 21 受取配当金 46 3 日体定期配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替差益 42 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 639 老の他 68 48 营業外費用 915 295 営業外費用 11 持分法による投資損失 11 持分法による投資損失 11 持分法による投資損失 106 投資事業組合理用損 11 持分法による投資損失 10 資業外費用 10 資業外費用 10 資業外費用 58 関係会社清算益 58 関係会社計算益 68 特別組合計	売上高		
販売費及び一般管理費 33,986 35,019 営業利益 3,294 3,011 営業外収益 5 21 受取配当金 46 3 団体定期配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替差益 42 - ものを収入 9 22 持分法による投資利益 539 - その他 68 48 営業外費用 915 295 営業外費用 - 11 技力法による投資損失 - 10 投資事業組合運用損 61 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 投資事業組合運用損 61 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 投席利益 3,640 2,715 特別利益 - 0 財際会社清算益 - 0 財債失 - 0 特別損失 - 68 特別損失合計 - 68 特別損失合計 - 68 特別損失合計 - 68 特別規告 - 68 特別損失合計 - 68 特別損失合計 - 68 特別損失合計	売上原価	88, 424	93, 789
営業外収益 3,294 3,011 営業外収益 46 3 受取配当金 46 3 団体定期配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替素益 42 — 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 — その他 68 48 賞業外費用 — 10 技資事業組合運用損 61 37 左の他 154 74 投資事業組合運用損 61 37 ご次仲費用合計 569 591 経常利益 3,640 2,715 特別利益 — 58 関係会社構算益 — 58 関係会社計算益 — 58 関係会社計算益 — 58 関係会社社清算益 — 58 関係会社社清算益 — 58 関係会社社算益 — 68 財租長 — 68 税金額前申申申組利益 4,080 2,705 技人税、年限股及び事業税 906 1,448 法人税等合計 1,660 1,593 中間和組益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間	売上総利益	37, 281	38, 030
営業外収益 5 21 受取配当金 46 3 団体定期配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替差益 42 - 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 - その他 68 48 営業外費用 - 56 48 営業外費用 - 11 持分法による投資損失 - 106 16 37 その他 16 37 その他 154 74 74 74 16 27,71 74 20 16 27,71 71 特別利益 74 74 74 20 27,71 71 特別利益 - 58 59 59 29 22 27,71 71 特別利益 - 58 59 59 27 71 58 59 59 29 22 27 71 58 59 59 39 - 49 - 68 49	販売費及び一般管理費	33, 986	35, 019
受取利息 5 21 受取配当金 46 3 団体定期配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替差益 42 一 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 一 その他 68 48 営業外収益合計 915 295 営業外収益合計 353 362 為替差損 一 11 持分法による投資損失 一 106 投資事業組合運用損 61 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 経常利益 3,640 2,715 特別利益 一 58 関係会社株式売却益 一 0 投資市場に係る差益 439 一 特別損失 一 68 税金等調整前中間純利益 4,080 2,705 法人稅、住民稅及び事業稅 906 1,448 法人稅等合計 1,660 1,593 中間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 27 184	営業利益	3, 294	3, 011
受取配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替差益 42 - 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 - その他 68 48 賞業外費用 915 295 芝外費用 *** 11 持分法による投資損失 - 116 投資事業組合運用損 61 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 技術引益 3,640 2,715 特別利益 - 0 政務市場に係る差益 439 - 特別利益合計 439 - 特別損失 - 68 特別損失合計 - 68 特別損失合計 - 68 特別損失合計 - 68 税分等調整前中間純利益 4,080 2,705 法人稅等可整額 753 145 法人稅等企計 1,660 1,593 市間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 2,420	営業外収益		
団体定期配当金 191 185 受取補償金 12 13 為替差益 42 - 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 - その他 68 48 営業外収益合計 915 295 営業外費用 - 106 支払利息 353 362 参替差損 - 116 投資事業組合運用損 61 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 経常利益 3,640 2,715 特別利益合計 - 0 政督市保住係る差益 439 - 特別損失 - 68 特別損失 - 68 特別損失合計 - 68 税金等調整前中間純利益 4,080 2,705 法人稅、住民稅及び事業稅 906 1,448 法人稅等合計 1,660 1,593 中間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 2,420 1,112	受取利息	5	21
受取補償金 12 13 為替差益 42 一 助成金収入 9 22 持分法による投資利益 539 一 その他 68 48 賞業外収益合計 915 295 賞業外費用 ************************************	受取配当金	46	3
為替差益42一助成金収入922持分法による投資利益539一その他6848営業外収益合計915295営業外費用*********************************	団体定期配当金	191	185
助成金収入922持分法による投資利益539一その他6848営業外収益合計915295営業外費用大利息353362支柱利息353362為替差損一11持分法による投資損失一106投資事業組合運用損6137その他15474営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益一58関係会社消算益一0股階取得に係る差益439一特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民稅及び事業税9061,448法人税、官規稅公事業税9561,6601,593世間純利益1,6601,593中間純利益1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,7201,112	受取補償金	12	13
持分法による投資利益539一その他6848営業外収益合計915295営業外費用大利息353362為替差損一11持分法による投資損失一106投資事業組合運用損6137その他15474営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益一58関係会社構算益一0股階販得に係る差益439一特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人稅、住民稅及び事業稅9061,448法人稅等調整額753145法人稅等調整額753145法人稅等商計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配休主に帰属する中間純利益2,4201,112非支配休主に帰属する中間純利益2,4201,112	為替差益	42	_
その他6848営業外収益合計915295営業外費用支払利息353362為替差損-11持分法による投資損失-106投資事業組合運用損6137その他15474営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益-58関係会社構算益-6関係会社株式売却益-6関係会社株式売却益-6財制工作439-特別利益合計43959特別損失-68特別損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人稅、住民稅及び事業稅9061,448法人稅等調整額753145法人稅等調整額753145法人稅等調整額753145法人稅等調整額753145法人稅等商計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112	助成金収入	9	22
営業外収益合計915295営業外費用353362奏替差損-11持分法による投資損失-106投資事業組合運用損6137その他15474営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益-58関係会社構式売却益-0段階取得に係る差益439-特別利益合計43959特別損失-68特別損失-68報損損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112	持分法による投資利益	539	_
営業外費用 支払利息 353 362 為替差損 一 11 持分法による投資損失 一 106 投資事業組合運用損 61 37 その他 154 74 営業外費用合計 569 591 経常利益 3,640 2,715 特別利益 一 68 関係会社情算益 一 0 段階取得に係る差益 439 一 特別損失 一 68 特別損失 一 68 特別損失合計 一 68 税金等調整前中間純利益 4,080 2,705 法人税、住民税及び事業税 906 1,448 法人税等商計 1,660 1,593 中間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 2,420 1,112 非支配株主に帰属する中間純利益 27 184	その他	68	48
支払利息353362為替差損一11持分法による投資損失一106投資事業組合運用損6137その他15474営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益-58関係会社清算益一0段階取得に係る差益439-特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人稅、住民稅及び事業稅9061,448法人稅等調整額753145法人稅等調整額753145法人稅等高數額753145法人稅等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	営業外収益合計	915	295
為替差損一11持分法による投資損失一106投資事業組合運用損6137その他15474営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益一58関係会社補算益一68関係会社株式売却益一0段階取得に係る差益 特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民稅及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112	営業外費用		
持分法による投資損失 投資事業組合運用損 その他6137その他15474営業外費用合計 営業外費用合計 経常利益 特別利益 関係会社情算益 関係会社株式売却益 特別利益合計 特別利益合計 特別利益合計 特別損失 所列 減損損失 特別損失合計 税金等調整前中間純利益 法人稅、住民稅及び事業稅 法人稅、住民稅及び事業稅 法人稅等調整額 中間純利益 法人稅等額數額 中間純利益 法人稅等分計 大人稅、住民稅及び事業稅 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 法人稅等分計 中間純利益 表人稅等分計 中間純利益 表人稅等分計 中間純利益 表人稅等分計 中間純利益 表入稅等分計 中間純利益 表別 	支払利息	353	362
投資事業組合運用損6137その他15474営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益-58関係会社補算益-6股階取得に係る差益439-特別利益合計43959特別損失-68特別損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人稅、住民稅及び事業稅9061,448法人稅等調整額753145法人稅等部額額753145法人稅等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益2,4201,112	為替差損	_	11
その他 営業外費用合計15474営業外費用合計569591経常利益 特別利益3,6402,715関係会社清算益 関係会社株式売却益 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 特別利益合計 ・ <b< td=""><td>持分法による投資損失</td><td>_</td><td>106</td></b<>	持分法による投資損失	_	106
営業外費用合計569591経常利益3,6402,715特別利益関係会社清算益58関係会社株式売却益	投資事業組合運用損	61	37
経常利益3,6402,715特別利益-58関係会社株式売却益-0段階取得に係る差益439-特別利益合計43959特別損失-68特別損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	その他	154	74
特別利益一58関係会社株式売却益一0段階取得に係る差益439一特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	営業外費用合計	569	591
関係会社清算益一58関係会社株式売却益一0段階取得に係る差益439一特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民稅及び事業稅9061,448法人稅等調整額753145法人稅等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	経常利益	3, 640	2, 715
関係会社株式売却益一0段階取得に係る差益439一特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	特別利益		
段階取得に係る差益 特別利益合計43959特別損失-68特別損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	関係会社清算益	_	58
特別利益合計43959特別損失一68特別損失合計一68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	関係会社株式売却益	_	0
特別損失-68特別損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	段階取得に係る差益	439	_
減損損失-68特別損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	特別利益合計	439	59
特別損失合計-68税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	特別損失		
税金等調整前中間純利益4,0802,705法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	減損損失	_	68
法人税、住民税及び事業税9061,448法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	特別損失合計	_	68
法人税等調整額753145法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	税金等調整前中間純利益	4, 080	2, 705
法人税等合計1,6601,593中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	法人税、住民税及び事業税	906	1, 448
中間純利益2,4201,112非支配株主に帰属する中間純利益27184	法人税等調整額	753	145
非支配株主に帰属する中間純利益 27 184	法人税等合計	1,660	1, 593
	中間純利益	2, 420	1, 112
親会社株主に帰属する中間純利益 2,392 927	非支配株主に帰属する中間純利益	27	184
	親会社株主に帰属する中間純利益	2, 392	927

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2, 420	1, 112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	35
為替換算調整勘定	296	△258
持分法適用会社に対する持分相当額	△39	5
その他の包括利益合計	230	△217
中間包括利益	2, 650	894
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2, 657	720
非支配株主に係る中間包括利益	△7	173

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(単位:百万円 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
常業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4, 080	2, 70
減価償却費	2, 249	2, 37
のれん償却額	616	69
減損損失	_	6
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△69	\triangle
賞与引当金の増減額(△は減少)	15	$\triangle 2$
受取利息及び受取配当金	△51	$\triangle 2$
団体定期配当金	△191	△18
支払利息	353	36
持分法による投資損益(△は益)	△539	10
投資事業組合運用損益(△は益)	61	3
段階取得に係る差益	△439	-
関係会社清算益	_	△5
売上債権の増減額(△は増加)	△780	$\triangle 1, 28$
未収入金の増減額(△は増加)	139	24
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 442$	△16
仕入債務の増減額 (△は減少)	142	△19
受取補償金	$\triangle 12$	Δ1
助成金収入	△9	$\triangle 2$
未払金の増減額(△は減少)	$\triangle 2,065$	$\triangle 25$
契約負債の増減額 (△は減少)	891	
未払費用の増減額(△は減少)	△537	34
その他	 △574	77
小計	2, 838	6, 02
利息及び配当金の受取額	49	
利息の支払額	△353	△36
法人税等の支払額	△3, 010	△68
損害賠償金の受取額	12	
助成金の受取額	9	- - - -
団体定期配当金の受取額	191	18
営業活動によるキャッシュ・フロー	△261	5, 22
で で で で で で 活動によるキャッシュ・フロー		s, -
有形固定資産の取得による支出	△1,920	∆88
無形固定資産の取得による支出	△388	△21
投資有価証券の取得による支出	△345	<u></u>
関係会社株式の取得による支出	△29	
関係会社株式の売却による収入		
敷金及び保証金の差入による支出	△114	△5
敷金及び保証金の回収による収入	10	
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得によ		
る支出	△8, 271	
その他	△39	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11, 099	$\triangle 1, 12$

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(単位:百万円) 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	590	12, 300
長期借入れによる収入	7, 360	11, 120
長期借入金の返済による支出	△360	△20, 062
非支配株主からの払込みによる収入	1, 109	18
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得 による支出	_	△1, 498
自己株式の取得による支出	△2, 311	$\triangle 0$
子会社の自己株式の取得による支出	_	△730
非支配株主への払戻しによる支出	△503	_
リース債務の返済による支出	△628	△647
その他	$\triangle 0$	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	5, 255	479
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	△39
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6, 007	4, 535
現金及び現金同等物の期首残高	29, 440	18, 955
現金及び現金同等物の中間期末残高	23, 433	23, 490

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

							(単位)	<u>日月円)</u>
	報告セグメント				その他	調整額	中間連結損益計算書計	
	BtoC サブスク	BtoB サブスク	社会 サービス	車両運行 サービス	計	(注) 1	(注) 2	上額 (注) 3
売上高								
宅配(0isix)	29, 033	_	_	_	29, 033	_	_	29, 033
宅配(大地を守る会)	5, 305	_	_	_	5, 305	_	_	5, 305
宅配(らでいっしゅぼーや)	8, 196	_	_	_	8, 196	_	_	8, 196
宅配(Purple Carrot)	5, 642	_	_	_	5, 642	_	_	5, 642
給食(ライフケア)	_	16, 295	_	_	16, 295	_	_	16, 295
給食(コントラクト)	_	11, 584	_	_	11, 584	_	_	11, 584
給食(学校給食)	_	7, 683	_	_	7, 683	_	_	7, 683
すくすくOisix	_	966	_	_	966	_	_	966
学童保育	_	_	11, 774	_	11, 774	_	_	11, 774
その他社会サービス	_	_	6, 266	_	6, 266	_	_	6, 266
役員車両管理	_	_	_	5, 784	5, 784	_	_	5, 784
一般車両管理	_	_	_	5, 224	5, 224	_	_	5, 224
旅客運送	_	_	_	2, 345	2, 345	_	_	2, 345
その他	_	1, 566	_	_	1, 566	7, 928	_	9, 495
顧客との契約から生じる収益	48, 178	38, 097	18, 041	13, 354	117, 671	7, 928	_	125, 600
その他の収益(注)4	_	_	_	_	_	106	_	106
外部顧客への売上高	48, 178	38, 097	18, 041	13, 354	117, 671	8, 034	_	125, 706
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	24	22	30	77	1, 086	△1, 164	_
計	48, 178	38, 122	18, 063	13, 384	117, 749	9, 121	△1, 164	125, 706
セグメント利益	4, 145	893	493	974	6, 507	651	△3, 864	3, 294

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社EC支援事業や移動スーパー 事業、投資事業などを含んでおります。
 - 2. 「調整額」のセグメント利益における内容は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。
 - 3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 4. 「その他の収益」は、「リース取引に関する会計基準(企業会計基準第13号)」に基づく収益であります。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

							(中位)	<u>日刀円)</u>
	報告セグメント				報告セグメント			中間連結損益計算書計
	BtoC サブスク	BtoB サブスク	社会 サービス	車両運行 サービス	計	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	上額 (注) 3
売上高								
宅配(0isix)	29, 227	_	_	_	29, 227	_	_	29, 227
宅配(大地を守る会)	5, 133	_	_	_	5, 133	_	_	5, 133
宅配(らでいっしゅぼーや)	8, 351	_	_	_	8, 351	_	_	8, 351
宅配(Purple Carrot)	4, 044	_	_	_	4, 044	_	_	4, 044
給食(ライフケア)	_	16, 879	_	_	16, 879	_	_	16, 879
給食(コントラクト)	_	12, 829	_	_	12, 829	_	_	12, 829
給食(学校給食)	_	8, 811	_	_	8, 811	_	_	8, 811
すくすくOisix	_	1, 261	_	_	1, 261	_	_	1, 261
学童保育	_	_	13, 762	_	13, 762	_	_	13, 762
その他社会サービス	_	_	6, 441	_	6, 441	_	_	6, 441
役員車両管理	_	_	_	6, 132	6, 132	_	_	6, 132
一般車両管理	_	_	_	5, 758	5, 758	_	_	5, 758
旅客運送	_	_	_	2, 658	2, 658	_	_	2, 658
その他	_	1, 589	_	_	1, 589	8, 865	_	10, 454
顧客との契約から生じる収益	46, 756	41, 371	20, 203	14, 549	122, 881	8, 865	_	131, 746
その他の収益(注)4	_	_	_	_	_	73	_	73
外部顧客への売上高	46, 756	41, 371	20, 203	14, 549	122, 881	8, 938	_	131, 820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	101	25	35	161	1, 257	△1, 419	_
計	46, 756	41, 472	20, 229	14, 584	123, 043	10, 196	△1, 419	131, 820
セグメント利益	3, 406	1, 274	727	1, 369	6, 777	331	△4, 098	3, 011

⁽注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社EC支援事業や移動スーパー 事業、投資事業などを含んでおります。

^{2. 「}調整額」のセグメント利益における内容は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

^{3.} セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

^{4. 「}その他の収益」は、「リース取引に関する会計基準(企業会計基準第13号)」に基づく収益であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分方法の変更)

当中間連結会計期間より、当社グループは、中核事業であるBtoCサブスク事業及びBtoBサブスク事業への経営資源の集中と最適化を目的として、戦略的な事業運営に即した業績管理区分への見直しを実施し、報告セグメントの区分を変更しております。

従来、「社会サービス事業」として区分していた学校給食事業は、当社のBtoBサブスクの主要事業である高齢者施設、保育園、社食等向けの給食事業と事業特性が非常に近似していることから、「BtoBサブスク事業」に区分を変更することといたしました。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

(収益の分解情報の名称変更)

当中間連結会計期間より、報告セグメント内の収益の分解情報のうち「メディカルフードサービス」を「給食(ライフケア)」に、「コントラクトフードサービス」を「給食(コントラクト)」に、「学校給食」を「給食(学校給食)」に、「社会サービス」を「その他社会サービス」にそれぞれ名称を変更しております。この変更は報告セグメント内の収益の分解情報の名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

また、前中間連結会計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。